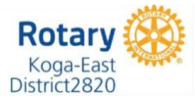




2025.4.8
環境月間

Vol.37



Weekly Bulletin

会長 柿沼利明 幹事 井上 学

Our Slogans & RI President's Theme

「仲間を増やして、強いクラブを作ろう」(古河東 RC 会長 柿沼利明)
BE THE INSPIRATION “元気な一歩、共に成長するクラブの力”(RID2820 ガバナー 大高司郎)
「The Magic of Rotary(ロータリーのマジック)」(2024-25 年度 RI 会長 ステファニー・A・アーチック)

2025 年 4 月 8 日(火) 第2208 回例会

移動例会

「小山南ロータリークラブとの合同例会 & 交流会」

会場: ホテル山水 点鐘: 18 時 00 分

会長の時間(37) 柿沼 利明 「膝を突き合わせていただき 13 年の合同例会」



全文はこちらからご覧ください。

<https://kogaeast.jp/?cat=9#page-content>

■2025 年 4 月 1 日・第 2207 回例会記録

◆プログラム

点鐘 会長 柿沼利明

ロータリーソング 君が代、奉仕の理想、バースデーソング (ソングリーダー: 板橋孝司、オーディオ担当: 山本健一)

セレモニー

(1) 月初めのお祝い(4月): 坂田会員、古谷弘之会員、古谷由紀子会員、おめでとうございます♪

(2) 地区からの委員委嘱状伝達

地区国際奉仕委員・WCS・グローバル補助金担当・国際交流奨学金担当 松本幸子

委員会報告

(1) 国際奉仕委員会 委員長 板橋孝司

【多文化共生フォーラム御礼】3月16日「みんなで創

る多文化共生」は、お陰様で120名もの皆様にご参加いただき、成功裡に終了しました。ご協力いただきありがとうございました。また、本日(4/1)例会終了後、国際奉仕委員会を開催します。

(2) 会長エレクト 福田優子

【3/29-30 PELS 報告】2025-26 年度 RI 会長メッセージは「Unite for good よいことのために手を取りあおう」です。今後、地区やクラブは独自のテーマやメッセージを作るのではなく、ロータリー全体の RI 会長のメッセージ「よいことのために手を取りあおう Unite for good」を使用することになります。

ガバナーエレクトの瀬戸隆海さんもおっしゃるように、「増強」が第一です。私は、先輩方のお話を伺う中で「同じ人間同士、仲良く心を通わせること」がロータリ

ーなのだなあと感じています。そして「友達ができた」「心の友ができた」ということが、正に増強につながっていくのではないかと。四つのテストにも「好意と友情を深めるか」とありますよね。「増強」というと難しく考えてしまいがちですが、私達人間は、1人では生きて行けません。友達100人できるかな♪ 皆さん、友情でつながりましょう。

(3) 職業奉仕委員会 委員長 松井実

【職業奉仕イベント】5/20(火)「エコフロンティアかさま見学」企画承認。古河駅東口午前7時50分出発予定でバスを出します。宜しくご予定ください。

(4) 親睦活動委員会 委員長 森敏夫

【小山南 RC との合同例会】4/8 移動例会の確認。16時からの公方公園へのご案内は6名随行予定。18時には例会場集合。当日キャンセルの場合は2,000円いただきます。衛星クラブ田口朱美さんの入会式も行います。／4/1 例会後、親睦委員会を開催します。

(5) ゴルフ同好会会計 齊藤愛

【年会費のお願い】同好会会員の皆様におかれては、年会費(合計2万円)のお支払いをお願いします(個別にご案内とお願いをさせていただきます)。

(6) 6月のプログラムについて 幹事 井上学

本日理事会にて6月のプログラム承認。

出席状況報告 出席委員会 委員長 福富好一

第2207回(4月1日)会員数41名(免除者0名)／出席又は事前 Make-up 会員数27名／出席65.85%

スマイル報告 スマイル委員長 古谷弘之

柿沼会長、井上幹事、山崎 PDG、石川、板橋、久野、桑原、小林、小森谷、佐谷、杉岡、武澤、福田、松井、松本、齊藤、酒井、坂田、古谷(弘)、佐藤、高橋、古谷(由)、三田、山本 以上24名 65,000円／累計1,501,868円／目標額・2,000,000円／目標達成率・75.09%

▶スマイルメッセージはこちら(会員限定)

https://kogaeast.jp/?page_id=683

幹事報告 幹事 井上学(下記参照)

点鐘 会長 柿沼利明

◆幹事報告 幹事 井上学

▶理事会報告

1. 6月のプログラム案 →承認

2. 3月までの会計報告 →承認

3. 6/24 サヨナラパーティーについて

→ 新旧親睦委員長、森さん、増田さんへ企画打診

4. 令和7年大船渡大規模山林火災被害支援について

・1,000円×47名=47,000円を支援金として送金

5. ロータリー米山奨学会賛助会入会について

・各会員の任意とする。

6. 四大奉仕委員会からの活動報告と事業計画

① 職業奉仕委員会：5/20 エコフロンティアかさま職業奉仕イベント案及び見積り承認

② 社会奉仕委員会：地区補助金報告を行う

③ 青少年奉仕委員会

・名崎小、4月下旬テント寄贈で調整中

・八俣小、ミスト寄贈。教頭先生と5月の運動会前までの寄贈で調整中

・アクト会員を例会に招待したい旨鈴木議長へ連絡

④ 国際奉仕委員会：

・多文化共生フォーラムの活動報告、会計報告、支出155,488円で承認(商品券2,000円分は次年度へ)

・ロータリー関連誌等への活動報告検討

・フォーラムの反省会兼お疲れ様会の検討

7. 会員増強について

・ラストスパートの増強訪問をお願いします

8. その他

・次年度クラブセントラルへの入力開始。

・次年度ロータリーの友、50部発注。クラブ発送前の事前発送者は森さんにて手配。

・田口朱美さん、4/8、小山南 RC 合同例会で入会式

▶その他幹事報告

・後期会費が完納となりました。ありがとうございました。

・はなももウォーク実行委員会様よりお礼状が届いています。

・ロータリーの友・月信4月号レターケースにて配布。

◆会員卓話「新学期にあたり」

▶ 三田浩市 会員(三田幼稚園)

「幼稚園の今までとこれから」



幼稚園は、文科省が所管する、教育基本法に基づく施設で、小学校就学前の教育を担っています。一方、保

育園は、厚労省の所管のもと、乳幼児の幅広い預かりを基本として設置されました。

しかし、徐々に長時間預かってくれる保育園に入園希望者が集まるようになり、保育園は施設が足りなくなる一方、幼稚園は空き教室が増加してしまい、この状態を改善しなければならなくなったのです。

そのため平成 18 年、国は改善策として、幼稚園と保育園を一体的に考えた「認定こども園」制度をつくりました。今や多くの幼稚園が「認定こども園」の認定を取っています。また、幼児施設の不足する地域では、「小規模保育施設（小規模認可保育所）」が創られました（平成 27 年）。さらに令和元年からは、保育園の無償化が始まりました（3 歳～5 歳児は無償となり、0 歳～2 歳児は、保護者の所得により保育料が決まります）。

また、最近幼児教育においては、特別な支援を要する子が多くなりました。以前は、一教室に一人の先生を配置していましたが、今は、一教室に二名の担当教員をつけています。学校や幼児教育施設の先生になることを希望する者が少なくなる中、先生を集めるのに苦労しているところでもあります。

これから幼児教育に必要なことは、小学校就学前の教育として、小学校と認定こども園が、スムーズに連携を図ることが大切なことだと思っています。

▶ 佐藤孝子 会員(匠きもの短期大学校)

「和裁専門学校」の今までとこれから」

一夢は見て、夢は育てて、夢は叶えるものの一



私の両親は和裁を生業としていたのですが、私自身は、もともと洋裁やデザインに進みたい気持ちがありました。しかし、やはり跡を取るようにとのことで、それならば、和裁で「日本一」になる、ということを中心に決め、修行に入りました。

その間、学校教育を受けてきた若い人に対しては、従前の徒弟制度のような教え方では難しいのではないかと思います。和裁の専門学校の学校の設立を考え、まずは県知事認可の古河和装専門学院の設立に至りました。その後、私は古河東 RC 第 13 代会長でもある佐藤和夫

と結婚し、大学校の設立が二人の夢となりました。そして、平成 4 年 4 月に匠きもの短期大学校を開校いたしました。大学校では、心技体のバランスのとれた人材育成を目標とし、高級呉服の縫製、更正、調整ができる高度な技術と技能を身につけたテクニシャンと熟練技能士の育成を目的として掲げています。運営母体は「職業訓練法人きものの匠」で、厚労省の管轄です。長期訓練（2 年）を行うこの「匠きもの短期大学校」と、短期訓練を行う「匠きもの学院」とを併設しています（このところ短期大学校は休校しております）。

さらに「古河和装」での事業内訓練もあります。短期大学校卒業後には事業に入り、腕を磨きます。和裁技能士、職業訓練指導員免許といった国家試験のほか、技能五輪大会、全国和裁技能コンクールなどの技能競技大会への挑戦など、スキルアップを応援しています。実際に、大会やコンクールで日本一に輝いている卒業生がおります。また、文化服装学院に講師 3 名を派遣し、叙勲者も 2 名出ております。私自身も、厚生労働大臣表彰「現代の名工」、黄綬褒章をいただき、「日本一」の夢を叶えることができたと思っています。

現在全国で唯一の和裁の学校として、各地からの問い合わせにお応えしています。今後もプロの技能士集団として、全国また世界へと和裁・着付けの技術を広め、発展していく所存です。

古河和装（和服おあつらえ仕立）

あなただけの 1 枚を和裁技能士が心を込めてお仕立ていたします。

和裁の技能は、一朝一夕には身につけません。千年の歴史と、先人の知恵が凝縮されております。匠短期大学校卒業後、古河和装にてさらに技術を磨いていきます。



◎スキルアップを応援

☆技能競技大会への挑戦

技能五輪大会
(金メダル、銀メダル、銅メダル、取組賞を獲得)

全国和裁着装団体連合会主催 全国和裁技能コンクール
内閣総理大臣賞受賞



☆資格試験に挑戦

国家検定和裁技能士 1～3 級
国家検定着付技能士 1 級・2 級
職業訓練指導員免許



■訃報

海老沼堯会員（第 33 代会長・享年 77 歳）が令和 7 年 4 月 4 日にご逝去されました

謹んで哀悼の意を表します

通夜祭 令和 7 年 4 月 9 日（水）午後 6 時より（受付・玉串奉奠は午後 5 時より）

葬場祭 令和 7 年 4 月 10 日（木）午前 11 時より（受付・玉串奉奠は午前 10 時より）

会 場 MAGOKORO FUNERAL HOME&HALL（住所：古河市西牛谷 1788・電話：0280-23-6211）

喪 主 海老沼 敏亨 様

■今後の予定

日程	会場	内容
第 2209 回例会 4 月 15 日(火)	古河商工会議所 3 F	お客様卓話「環境月間」に因み 「利根川及び渡良瀬遊水地の河川環境について」 利根川上流河川事務所 流域治水課 課長 大島秀則様
第 2210 回例会 4 月 22 日(火)	古河商工会議所 3 F	会員卓話「ロータリーに入ってよかった、いてよかった」 高橋采子会員、猪瀬一也会員 【「ロータリーの目的」唱和】
第 2211 回例会 4 月 29 日(火)	-	第 5 週につき法定休会
第 2212 回例会 5 月 6 日(火)	-	法定休会（振替休日）
第 2213 回例会 5 月 13 日(火)	古河商工会議所 3 F	月初めのお祝い 5 月生まれの方 会員卓話 「研究論文について」 栗田吾郎会員
第 2214 回例会 5 月 20 日(火)	エコフロンティア かさま	環境をテーマとした職場訪問（笠間市福田 165-1）
第 2215 回例会 5 月 27 日(火)	古河商工会議所 3 F	お客様卓話 「青少年奉仕月間」に因み 地区ローターアクト総括委員長 塚越俊祐様（つくば学園 R C） 【「ロータリーの目的」唱和】
地区行事等		
4/13（日）	地区研修協議会（DTA）つくば国際会議場	
4/15（火）	地区ゴルフ大会	
6/8（日）	第 2 回会長・幹事会	
6/14（日）	クラブ活性化セミナー（旧会員基盤向上セミナー）	
6/21(土)～25(水)	国際大会（カルガリー）	

■会員向け連絡先

例会欠席時のご連絡先 kesseki.rnrk@gmail.com 又は 杉岡 S A A まで

週報原稿のご送付先 kogaeast.newsletter.2425@gmail.com 又は 齊藤まで

■当クラブへのお問い合わせ先(24-25 年度)

〒306-0631 茨城県坂東市岩井 4709 番地 柿沼利明税理士事務所内

事務局電話：0297-36-2553 事務局 FAX：0297-34-1118

メール：aam52570@nyc.odn.ne.jp



<文責>古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会（齊藤、佐谷、松井、小森谷、大谷）



創立 1982 年 7 月 6 日 例会日：火曜 12 時 30 分～13 時 30 分

例会場：古河商工会議所(古河市鴻巣 1189-4) 例会場電話：0280-48-6000 例会場 FAX：0280-48-6006

<https://kogaeast.jp>